



### [補足]設定内容の初期化(工場出荷時設定)

「設定スイッチ」を押しながら電源を投入すると、スピーカー出力マトリクス／音声フレーズは工場出荷時の設定に戻ります。(入出力回線が1対1、発生場所音声1に音声フレーズNo.が1から順番に設定済)

(注)工場出荷時設定に戻す以外は「設定スイッチ」を押しながら電源投入しないでください。

既に登録されたデータが初期化されます。

### 発生場所音声の内容

#### 音声フレーズNo.と音声警報メッセージ

「火事です。火事です。(\*1) (\*2)で火災が発生しました。安全を確認の上避難してください。」

・設定時に7セグ表示器に表示される発生場所音声1(\*1)、発生場所音声2(\*2)の音声No.の内容は次の表の様に割り当てられています。

表1.FVJJ002-R型シリーズ(5/10/15回線)15W,30W

No.	音声	No.	音声	No.	音声	No.	音声
0 0	なし	1 0	1 0階	2 0	2 0階	3 0	3 0階
0 1	1階	1 1	1 1階	2 1	2 1階	3 1	地下2階
0 2	2階	1 2	1 2階	2 2	2 2階	3 2	地下1階
0 3	3階	1 3	1 3階	2 3	2 3階	3 3	階段
0 4	4階	1 4	1 4階	2 4	2 4階	3 4	エレベーター
0 5	5階	1 5	1 5階	2 5	2 5階	3 5	集会室
0 6	6階	1 6	1 6階	2 6	2 6階	3 6	駐車場
0 7	7階	1 7	1 7階	2 7	2 7階	3 7	電気室
0 8	8階	1 8	1 8階	2 8	2 8階	3 8	機械室
0 9	9階	1 9	1 9階	2 9	2 9階	3 9	倉庫

表2.FVJJ002-B1-20C120W(20回線)

No.	音声	No.	音声	No.	音声
0 0	なし	4 1	4 1階	8 2	電気室
0 1	1階	4 2	4 2階	8 3	塔屋
0 2	2階	4 3	4 3階	8 4	アトリウム
0 3	3階	4 4	4 4階	8 5	エントランスホール
0 4	4階	4 5	4 5階	8 6	駐車場
0 5	5階	4 6	4 6階	8 7	駐輪場
0 6	6階	4 7	4 7階	8 8	この近所
0 7	7階	4 8	4 8階	8 9	この付近
0 8	8階	4 9	4 9階	9 0	カーリフト
0 9	9階	5 0	5 0階	9 1	ピット
1 0	10階	5 1	5 1階	9 2	廊下
1 1	11階	5 2	5 2階	9 3	ロビー
1 2	12階	5 3	5 3階	9 4	倉庫
1 3	13階	5 4	5 4階	9 5	シャフト
1 4	14階	5 5	5 5階	9 6	共用室
1 5	15階	5 6	地下階	9 7	店舗
1 6	16階	5 7	地下3階	9 8	東
1 7	17階	5 8	地下4階	9 9	西
1 8	18階	5 9	地下5階	1 0 0	南
1 9	19階	6 0	塔屋階	1 0 1	北
2 0	20階	6 1	非常エレベーター	1 0 2	A
2 1	21階	6 2	非常エレベーターホール	1 0 3	B
2 2	22階	6 3	エレベーター	1 0 4	C
2 3	23階	6 4	エレベーターシャフト	1 0 5	D
2 4	24階	6 5	エレベーター昇降路	1 0 6	E
2 5	25階	6 6	エレベーターホール	1 0 7	F
2 6	26階	6 7	管理室	1 0 8	G
2 7	27階	6 8	管理人室	1 0 9	H
2 8	28階	6 9	機械室	1 1 0	R
2 9	29階	7 0	キッズルーム	1 1 1	階段
3 0	30階	7 1	共用部	1 1 2	階段室
3 1	31階	7 2	警備室	1 1 3	階段付近
3 2	32階	7 3	娯楽室	1 1 4	地下1階
3 3	33階	7 4	集会室	1 1 5	地下2階
3 4	34階	7 5	集会場	1 1 6	地階
3 5	35階	7 6	多目的ホール	1 1 7	屋上
3 6	36階	7 7	トランクルーム	1 1 8	地下
3 7	37階	7 8	トレーニングルーム	1 1 9	階
3 8	38階	7 9	防災センター	1 2 0	ゴミ置き場
3 9	39階	8 0	ポンプ室	1 2 1	発電機室
4 0	40階	8 1	レクレーションルーム	1 2 2	受水槽室

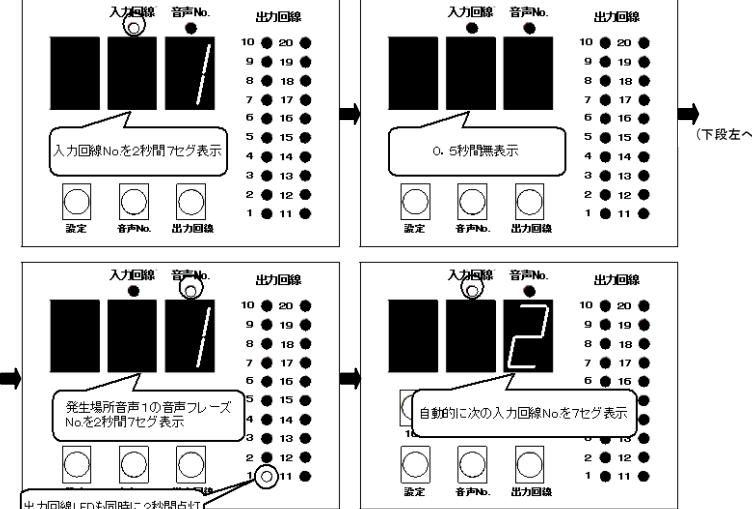
(注) \*1, \*2 が不要の場合は、音声フレーズNo. 0 0を選択して下さい。

### 設定内容の確認

#### (1)発生場所音声1の音声フレーズNo.および出力回線割り当て設定の確認方法

①ノーマルモード(待機中)の時に「設定スイッチ」を押しながら「音声No.スイッチ」を押すと、スイッチ注意灯が点滅し設定内容表示モード1(発生場所音声1の音声フレーズNo.と出力回線の割り当て表示)に入ります。②最初に入力回線灯の点灯とともに入力回線No.の“1”を7セグ表示器に2秒間表示し、0.5秒間のブランク表示(無表示)のあとに、音声No.灯が点灯し割り当てられている発生場所音声1の音声フレーズNo.を7セグ表示器に割り当てられている出力回線を出力回線LEDに2秒間同時に表示。これを入力回線No.20(※4)まで繰り返します。終了時にはスイッチ注意灯を消灯し、ノーマルモード(待機中)に戻ります。

※4 : FVJJ002-R型シリーズ(5/10/15回線)では、ディップスイッチ(S5)で設定された回線数(5/10/15)までが表示されます。



③設定内容表示中に火災階信号(階別移報信号)と火災受信機からのBKC-BKF信号(地区音響鳴動信号)、またはBKC-BA信号(地区音響一齊鳴動信号)を受信したときは、強制的に設定内容表示モード1を終了し音声警報メッセージを出力します。

#### (2)発生場所音声2の音声フレーズNo.および出力回線割り当て設定の確認方法(表示例は発生場所音声1と同様)

①ノーマルモード(待機中)の時に「設定スイッチ」を押しながら「出力回線スイッチ」を押すと、スイッチ注意灯が点滅し設定内容表示モード2(発生場所音声2の音声フレーズNo.と出力回線の割り当て表示)に入ります。②最初に入力回線灯の点灯とともに入力回線No.の“1”を7セグ表示器に2秒間表示し、0.5秒間のブランク表示(無表示)のあとに、音声No.灯が点灯し割り当てられている発生場所音声2の音声フレーズNo.を7セグ表示器に割り当てられている出力回線を出力回線LEDに2秒間同時に表示。これを入力回線No.20(※4)まで繰り返します。終了時にはスイッチ注意灯を消灯し、ノーマルモード(待機中)に戻ります。

※4 : FVJJ002-R型シリーズ(5/10/15回線)では、ディップスイッチ(S5)で設定された回線数(5/10/15)までが表示されます。

④設定内容表示中に火災階信号(階別移報信号)と火災受信機からのBKC-BKF信号(地区音響鳴動信号)、またはBKC-BA信号(地区音響一齊鳴動信号)を受信したときは、強制的に設定内容表示モード2を終了して音声警報メッセージを出力します。

### スピーカー短絡検出設定方法

本設定により、スピーカー回線の短絡検出機能をON/OFFできます。工場出荷時設定はOFFとなっています。

(注)本機能を有効とする場合、配線抵抗を含めた直流抵抗が250Ω以上となるスピーカーを接続する必要があります。

①ノーマルモード(待機中)の時に「出力回線スイッチ」を5秒以上押し続けると、スイッチ注意灯を点滅させてスピーカー短絡検出設定モードに入ります。

②現在の設定が7セグ表示器に表示されます。“0”(短絡検出機能OFF)または“1”(短絡検出機能ON)を表します。

③「設定スイッチ」を押して、“0”(OFF)または“1”(ON)を選択します。

④「出力回線スイッチ」を5秒以上押すと、スイッチ注意灯が消灯し、7セグ表示器に表示されている設定をメモリに書き込み、ノーマルモード(待機中)に戻ります。メモリに書き込むことが出来なかった場合は、7セグ表示器に“99”を表示(FVJJ002-R型シリーズ(5/10/15回線)は“99”表示)して盤面の異常灯が点滅し、注意音(警報ブザー)が鳴動します。

⑤設定動作中に火災階信号(階別移報信号)と火災受信機からのBKC-BKF信号(地区音響鳴動信号)、またはBKC-BA信号(地区音響一齊鳴動信号)を受信したときは、設定中のデータは無効となり強制的に設定モードを終了して音声警報メッセージを出力します。

### 接続図

#### 機能動作

①通常は階別無電圧信号と火災受信機からのBKC-BKF信号(地区音響鳴動)とBKC-BA信号(地区音響一齊鳴動)を監視しています。階別無電圧信号とBKC-BKF信号またはBKC-BA信号を受信した時に、火災発生と判断してマトリックス設定に応じた各スピーカー出力回線の出力回線LEDを点灯させて、音声警報メッセージを出力します。

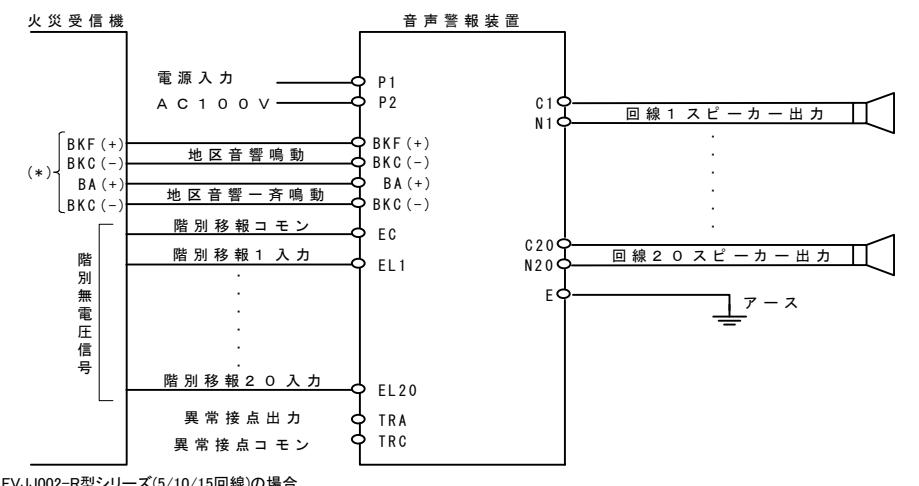
②階別無電圧信号とBKC-BKF信号およびBKC-BA信号を受信したときは、マトリックス設定で割り当てられている全てのスピーカー回線の出力回線LEDを点灯させて、音声警報メッセージを出力します。

③階別無電圧信号のみで、BKC-BKF信号またはBKC-BA信号を受信できないときは、音声警報メッセージは各スピーカーからは出力されません。(モニタースピーカーのみの鳴動となります。)

④スピーカー回線の短絡またはヒューズの断線が発生している回線からは、音声メッセージは鳴動できません。短絡時、ヒューズ断線時は、異常灯と短絡、ヒューズ断線が発生している出力回線LEDを点滅し、注意音(警報ブザー)を鳴動します。

⑤異常発生時には、異常出力接点(TRA-TRC)をONします。

#### ■FVJJ002-B1-20C120W(20回線)の場合



#### ■FVJJ002-R型シリーズ(5/10/15回線)の場合

・5C15W: 階別移報1～5入力、回線1～5スピーカー出力(1～5回線)

・10C30W: 階別移報1～10入力、回線1～10スピーカー出力(1～10回線)

・15C30W: 階別移報1～15入力、回線1～15スピーカー出力(1～15回線)

\*上記はFAPJ104/105/202シリーズ受信機などの接続例です。

受信機により地区音響端子名称および極性が異なります。

受信機と音声警報装置の極性を合わせて接続して下さい。

### [受信機地区音響出力との接続先]

**注意** FAP120/121/128/129/232シリーズ受信機、FCS120/121/128/129シリーズ受信機に接続する場合は以下の表を参照して誤接続しないよう注意してください。

音声警報装置側端子名称	色	FAPJ/FCSJ104シリーズ FAPJ/FCSJ105シリーズ 進P、進PⅡ受信機側の端子名称	FAP120/121/128/129/232シリーズ受信機、 FCS120/121/128/129シリーズ受信機 受信機側の端子名称


<